

教育センターニュース

ミネルバ



128号

佐賀県教育センター

〒840-0214 佐賀県佐賀市大和町大字川上

TEL 0952-62-5211(代) FAX 0952-62-6404

◎「ミネルバ」は教育センターWebページでもご覧いただけます。

掲載記事

- 副所長あいさつ
- 教育センターWebページ紹介
- 公開授業及び授業研究会紹介
- 教育実践交流会案内、教育論文募集
- 全国適応指導教室連絡協議会案内

若いときに専門性を身につけることが強みに！

— これからの佐賀県教育を担っていく20代、30代の先生方へ —



副所長 江頭 一寛

佐賀県教育センターでは、夏季休業中に50本の各種研修講座を行います。「授業力」「学級経営力」「教育研究力」向上に資する講座を、センター所員一同準備しております。なお、先般羅針盤でお知らせしましたとおり、センター近辺の細い道路については必ず徐行をお願いいたします。そのためにも、余裕をもってお越しく下さい。また、2学期以降も研修講座、出前講座、研究委員会による公開授業、教育実践交流会を予定しております。これらも、内容を吟味し「すぐに使えそう」「自分でもできそう」を根幹に据え、企画・運営して参ります。明日からの実践に必ず役立つものばかりですので、研鑽を積んでいただければと存じます。

さて、20代の先生方は、先輩の先生方からいろいろ教わりながら、目の前の子どもたちと日々頑張っておられることでしょうか。30代の先生方は、学校の重要な分掌事務を任せられ、それぞれの勤務校で頑張っておられることでしょうか。ところで、これから先の佐賀県教育を近い将来、屋台骨として支え担っていくのは誰でしょうか。そうです20代、30代の先生方なのです。是非、将来を見据え、今の若いうちに自分を磨き、教科・領域、教育相談や特別支援教育などで、「○○なら◎◎先生」と言われるように専門性をしっかり身に付けてほしいと思います。浅く広く学んでいても、いざというとき役に立ちません。一つのことを深く研究する「学ぶ」経験を積んでおくと、実は他の事柄にも応用できるのです。自分を伸ばしていく一番の早道は、刺激を受けることです。勤務校外に於いて勉強する場を自ら求めていきましょう。県内には、素晴らしい先生がたくさんいらっしゃいます。今後も様々な課題が予想されるであろう教育界において、新しい道を切り開いていく原動力は若いときに培った専門性です。日々に追われることなく、自ら「学ぶ」ことをいつも心掛け、実践していきましょう。

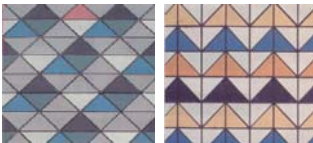

指導案作成に教育センターのWebページが役立ちます！

佐賀県教育センターのWebページでは、指導案、評価の進め方、ICT活用など、先生方の指導案作成や学力向上に参考となる情報を掲載しています。その中の一部を紹介します。この他にも役立つ情報が満載ですので、是非教育センターWebページを開いて、ご活用ください。

指導案

実践に基づいたいろいろな教科・領域の指導案を掲載しています。

小学校算数

③ 本時の展開	
過程 (◇ 算数的活動)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 電子黒板で、三角形が敷き詰められるかを提示し、「しきつめる」という言葉の通理解を図り、敷き詰め活動への興味を高める。 ◇ どのようにすれば、二等辺三角形以外の三角形が敷き詰められるか考(ア) ◇ 一人一人に敷き詰める活動に取り組み、時間を10～15分確保する。(ア) ◆ 敷き詰められない児童には、同じ長さの辺を合わせるように指示する。また、早く終わった児童と一緒に取り組ませる。 ◎ 進んで敷き詰め活動に取り組み、角形でも敷き詰められるか調べようとする。【関心・意欲・態度】(観察) A 三角形を辺の長さや角の大きさで敷き詰め、2種類目の三角形も敷き詰める。 B 三角形を辺の長さや角の大きさで敷き詰めようとしている。【「努力を要する」状況(C)と判断した児童に、同じ長さの辺を合わせるように促し操作をする。
つ か む	<p>1 三角形を敷き詰める活動をする。</p>  <p>◇ 二等辺三角形や直角三角形以外の三角形の敷き詰めについて考える。(ア)</p> <p>◇ 教科書129ページの⑦、⑧の三角形を使って、敷き詰める活動をする。(ア)</p>  <p>「十分満足できる」状況(A)と判断したノート記述の例</p>

評価の進め方

すぐに実践に生かせるよう、具体的に複数の学習評価事例を掲載しています。

中学校社会

人権を確かめる。

- ・権利の濫用に関する事例
- ・公共の福祉に関する事例

3 「公共の福祉」による人権の制限に関する課題について話し合う。

- ・道路の建設によって人権が制限される事例

○道路建設のためにMさんが経営するスーパーが移転を求められていることを例に考える。



トの記述内容から評価します。

【「おおむね満足できる」状況(B)と判断した生徒の具体的な例】

- 道路を建設すると、長年、この場所ですべてのMさんは立ち退かなければならさんの居住・移転の自由や財産権が制限ことになるので計画を変更した方がよい。
- 道路建設でMさんはスーパーを移転されなければならない、居住・移転の自由が制限が、道路が開通することで住宅街の交通が、地域の人たちも交通事故の心配を空しく暮らせるようになるので、道路公共の福祉にあたるし、町からMさんにされるので、Mさんはがまんをしてほしい。

【「十分満足できる」状況(A)と判断した生徒の具体的な例】

- 先の具体的な例に加えて、さらに環境を視て、「対立と合意」「効率と公正」の見方や考え方をうけて記述している生徒は(A)と評価することが考えられる。

【「努力を要する」状況(C)と判断した生徒への指導の手立ての例】

- 道路工事によって制限されるMさん(居住・移転の自由、財産権)を挙げさせ

ICT活用

授業展開案に、ICT活用の場面を具体的に示しています。また、教材へのリンクも貼っています。

高等学校数学

ICT活用のねらい

黄金比は、日常生活と関わりのある身近な比である。日常生活の中に隠されているためにICTを活用していく。画像を見ることで生徒たちは黄金比のイメージが掴むことができると考える。そこから、黄金比からフィボナッチ数列にまで話を進め、例を示しながら考察を深めさせる。

利活用するICT機器及びソフトウェア

- ①機器：電子黒板、学習者用端末
- ②教材：「黄金比」(Microsoft PowerPoint, Microsoft Excel, Microsoft Word, ...)

ICT活用の場面

学習内容	ICT活用の場面
本時のテーマを確認する。 黄金比の概要を知る。	①説明の補助：スライドでテーマを提示し、黄金比を説明する。
課題1(黄金長方形に関する証明)の説明を聞き、解く。	②説明の補助：アニメーションを用いて説明する。



Webページをリニューアルします！

教育センターのWebページは、「先生方にとっての“教育に関するポータルサイト”」であることを目指し、今年度から段階的にリニューアルを行います。

その第1弾として、教育センターがこれまで発信してきた数多くの教育コンテンツを、より多くの先生方に活用していただくために、校種別のページを設けます。これにより、学年や教科の視点に立った教材の検索が容易となります。

また、県内の教育に関する最新情報を集約して紹介できる機能を設けたいと思います。

初回のリニューアルは8月上旬の予定です。どうぞご期待下さい。

【問い合わせ先】 情報課 情報教育担当
TEL:0952-62-3554(直通)

公開授業及び授業研究会を開催します！



教育センターでは、教育上の課題に関する調査・研究を行っています。この研究の充実と成果の活用促進を図るため、公開授業及び授業研究会を行います。先生方の意見を基に内容の改善を図っていきたいと思いますので、ご参加をお願いします。

生徒の誰もが学びやすい学習環境を提案！

〈高等学校特別支援教育〉

テーマ：高等学校における特別支援教育の推進

— 生徒や教育職員の意識調査に基づく、発達障害の特性に応じた学習環境づくり —

県内高校生の学習や教師の特別支援教育に関する意識調査の結果を基に、生徒の誰もが分かりやすく、教師にとって取り入れやすい学習環境について研究を行います。「学習環境」とは、物的環境だけでなく、教師の配慮や工夫のような人的環境も含めたものです。それらの学習環境を取り入れた授業を公開したり、学習環境づくりをまとめた手引書を作成したりすることで、高等学校における特別支援教育の推進を図ります。

(公開授業予定)9月～11月…神埼高等学校, 巖木高等学校, 多久高等学校, 唐津青翔高等学校, 鹿島高等学校

【問い合わせ先】研究課 生徒指導担当 TEL:0952-62-5230(直通)

ICTを活用した授業実践が豊富！

〈ICT利活用教育研究〉

テーマ：ICT利活用教育に関する指導方法の研究

佐賀県下で、ICTを活用した授業が広がろうとしています。全国でも佐賀県の取組が注目されているところです。ICTは使うのが目的ではありません。そこで、各教科の目標がより達成できるように、ICT機器等の活用について研究を行い、効果的なICT利活用の授業実践事例を提案していきます。

(公開授業予定)10月～11月…松梅中学校(英語), 多良中学校(英語), 武内小学校(国語), 山内東小学校(算数)
1月～2月…北方小学校(国語), 七浦小学校(算数)

【問い合わせ先】情報課 情報教育担当 TEL:0952-62-3554(直通)

子どもの考えが飛び交う、社会科の授業を提案！

〈小・中学校社会科〉

テーマ：小・中学校社会科における思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業の在り方

「私の考えを聞いて!」「なぜかというと…」「なるほど!でもやっぱり…」「こうしたらどう?」このような言葉が飛び交う社会科の授業に取り組んでみませんか。社会科における思考力・判断力・表現力が育っていきます。社会科は覚えるだけ、討論すればいいだけの教科ではありません。普段の授業から活発な言語活動が生まれるような、各小・中学校の社会科の授業の工夫・改善につながる情報を随時発信していきます。

(公開授業予定)10月～11月…大山小学校, 旭小学校

【問い合わせ先】研究課 研究調査担当 TEL:0952-62-5214(直通)

理科授業をサポート！

〈理科授業改善サポートチーム〉

テーマ：児童生徒の学力向上に向け、科学的な思考力・表現力の育成を目指し、
小中連携を図る授業の指導法及び観察、実験の充実を図る授業づくりの研究

児童生徒の学力向上に向けた理科学習指導法の研究の成果を県内に普及するとともに、小中一貫や小中連携を視野に入れた授業づくりの提案、理科の授業の根幹の部分である観察、実験の充実を図る理科授業について研究活動を進めていきます。



理サポキャラクター
“りさぼくん”

(公開授業予定)9月…鏡中学校 10月…長松小学校

1月～2月…勸興小学校, 城北中学校, 大川内小学校, 東陵中学校, 江北小学校, 大浦中学校

【問い合わせ先】研修課 長期研修担当 TEL:0952-62-5213(直通)

第15回教育実践交流会のご案内

テーマ『子どもの明日を拓く[授業力][学級経営力][教育研究力]向上を目指して』
— 佐賀県教育の次代を創る先生方へ —

平成25年12月26日(木)開催

これまでの教育実践交流会は授業日に実施していましたが、今年度は、冬季休業中に実施します。年末の慌ただしい時期かと思いますが、様々な教科・領域の分科会・ワークショップを準備しています。是非ご参加ください。

また、午後には、文部科学省初等中等教育局視学官 太田 光春 氏による講演会を予定しています。これからの佐賀県教育を担う20～30代の先生方へ、また次世代の教師を育成する管理職の先生方やベテランの先生方へ、熱いエールを送っていただきます。

詳しくは、10月の2次案内をご覧ください。

【問い合わせ先】 情報課 教育課程支援担当 TEL:0952-62-5238(直通)

教育論文を募集します

教育センターでは、教育論文を募集しています。個人やグループ、校内研究で取り組んだ実践を応募してください。

昨年度との変更点は次の通りです。

① ICT活用実践研究は「教育論文」として募集します。

教科等の指導目標達成の手段としてICTを利活用した実践研究についても、教育論文としての応募となります。

②入賞者の教育実践交流会における発表を行いません。

今年度は教育実践交流会の時期が早まったため、表彰のみとします。優秀賞・優良賞についてはWeb上にて紹介します。

●応募期間及び提出先

- ◎市町立の幼稚園、小・中学校
10月31日(木)～11月8日(金) 各市町教育委員会へ
- ◎県立学校
10月31日(木)～11月8日(金) 教育センターへ

提出の際は、応募票を必ず付けてください。応募票は教育センターWebページからダウンロードできます。

◎詳しいことは各学校へ配付していますポスターや募集要項をご覧ください。

【問い合わせ先】 情報課 教育課程支援担当 TEL:0952-62-5238(直通)

平成25年度全国適応指導教室連絡協議会四国・九州地域会議 第19回「佐賀大会」のご案内

期日:平成25年10月24日(木)・25日(金)

場所:メートプラザ佐賀(佐賀勤労者総合福祉センター)

全国適応指導教室連絡協議会四国・九州地域会議が、本年度は佐賀県で開催されます。児童生徒が抱える問題の早期対応や保護者支援等の効果的な支援の在り方に関わる基調講演、実践発表、ワークショップが予定されています。佐賀県内の小・中・高・特別支援学校の教職員や相談機関関係職員等が参加できる貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

詳しくは、8月の2次案内をご覧ください。

【問い合わせ先】 研究課 生徒指導担当 TEL:0952-62-5230(直通)